



かけはし

岩国市立錦中学校だより 第22号

令和5年(2023年)2月22日(水)

<https://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/nishiki-j/>



卒業を迎える三年生へ

校長 田山 満則

3学期の始業式で、二十四節気を紹介して、私は「希望の春に向けて、しっかり年度末のまとめと、次年度の準備をしましょう。」と皆さんにお話ししました。

早いもので、あれから、1か月半が過ぎ、三年生にとっての中学校生活は、あと10日間となりました。



改めて月日の経つ早さを感じています。



皆さんと出会う、2年が過ぎるのですね。二年生になったばかりの皆さんは、少しあどけなさも残る純真な生徒という印象でした。今では、一人の大人として話し合うことができるほど立派に成長した皆さんの姿に、中学校生活が、いかに有意義な時間であるかを実感します。

特に、最高学年となった今年度、皆さんの成長はめざましいものでした。リーダーとして様々な「課題」という壁にぶち当たりながらも、皆で知恵を出し合い、それを乗り越えていくたびに、皆さんは、大きな喜びと確かな自信を自分自身のものにして今日を迎えたのです。

卒業は、ゴールではありません。この3年間で一人ひとりが身に付けた多くの実りを詰め込んで、新しい世界に羽ばたく節目の時なのです。残りの10日間で、力強いテイクオフのための準備をお願いします。

そのために、残りの学校生活の一瞬一瞬を大切に、全力で過ごしてほしいと思います。

さらに、共に卒業する仲間を大切にしてください。40年前に本校を卒業した私は、多くの同級生や先輩・後輩に支えていただいたお陰で、今、錦中学校で充実した時間が過ごせています。40年前には想像さえしなかったことです。「中学生時代の仲間は、かけがえのない宝」なのです。

これから飛び立つ世界は、皆、様々です。急ぐことはありませんが、少しだけ先を見据えて、前を向いて進んでください。自分の幸せや自分の周りの人の幸せのために、自ら選んだ道を最善の道にできるよう、できる努力をしてください。

悩んだ時や疲れた時は、ゆっくり休んでください。人生というマラソンは始まったばかりですから…。

3月9日の卒業式が、最高のテイクオフとなることを願っています。



【丘の上の白い校舎と春を待つ山々】 2023/02/20

百人一首大会を開催！

2月10日(金)の午後、恒例の百人一首大会を行いました。

全校生徒は、大会に向けて、一首でも多く覚えようと、上の句から下の句を素早く連想するプリント学習を朝学習の時間などに繰り返して行い、本番を迎えました。本番では、写真のとおり熱戦が繰り広げられました。



小中乗り入れ授業 実施！

2月17日(金)の4校時、錦清流小学校で五・六年生を対象にして、本校保健体育科担当の〇〇教諭が、「体づくり運動」という内容の体育の授業を行いました。

児童は、柔軟性やバランス感覚、動物の模倣などの全身運動をゲーム感覚で楽しみました。

6年生は、4月から中学生です。楽しい中学校生活になることを願っています。

